

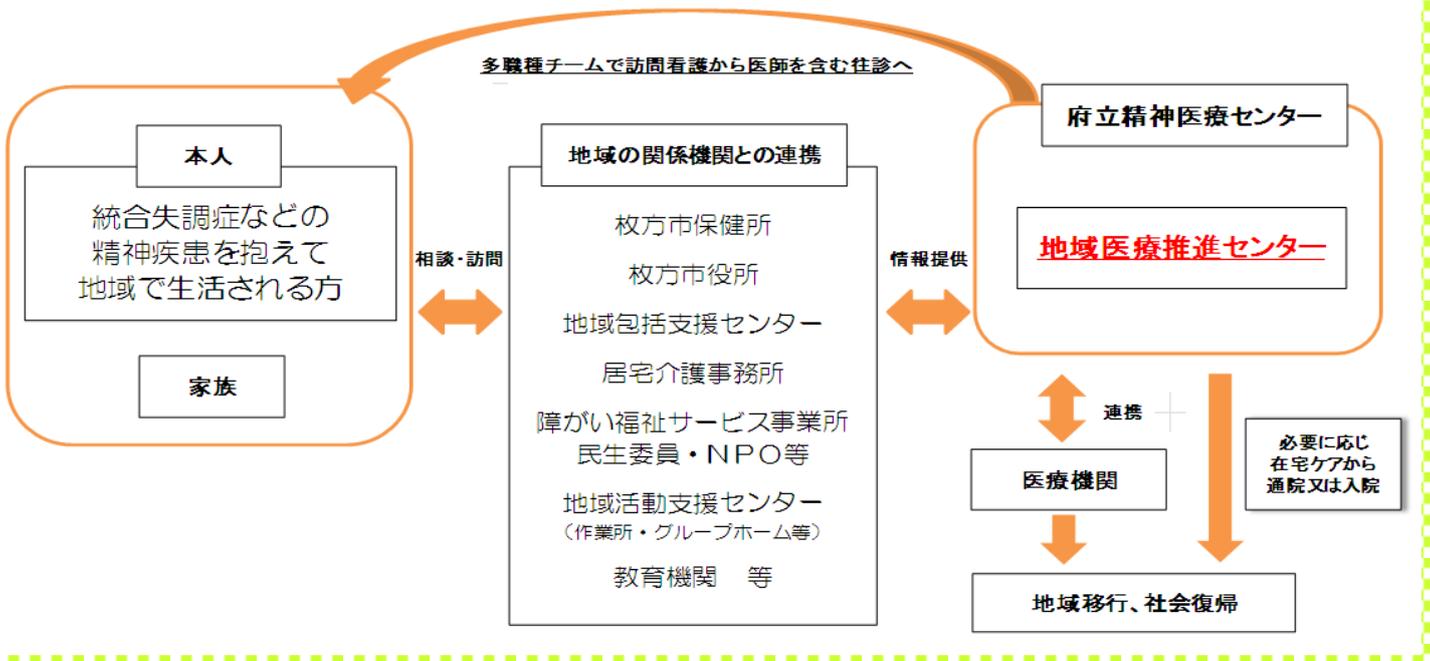
地域医療推進センター便り 第1号

○地域医療推進センターとは

地域医療推進センターは、在宅医療室・医療福祉相談室・デイケアセンター・作業療法センター・レクリエーション療法センター等、精神医療センター内の様々な部門が連携し、統合失調症などの病気を抱えながら、地域で生活されている精神障がい者の方を支えるとともに、地域の皆さまのこころの健康を増進することを目的として、2013年に設置しました。

○地域医療推進センターの体制について

地域医療推進センターは、保健所、市役所、地域包括支援センター、居宅介護事業所、障がい福祉サービス事業所、民生委員、NPO、ボランティア、地域活動支援センター、教育機関等や地域医療機関（病院、診療所）との連携を図り、アウトリーチ機能を強化して、精神障がい者を適切に医療や介護・福祉サービスにつないでいく体制を構築しております。



○地域医療推進センターの役割

- ・ 訪問看護や訪問診療をはじめ、主に枚方市の統合失調症の患者さまを対象にしたアウトリーチ活動を行っています。
- ・ 地域の病院、診療所等の医療機関と連携して精神障がい者の方の心と体を支えています。
- ・ 様々な行政機関と連携し、地域で患者さまを支えるお手伝いをしています。

アウトリーチとは

訪問診療や訪問看護のように、病院スタッフが外向いていくことをいい、特に、未治療や治療中断等により、医療につながっていない方を医療につなげ、地域生活の継続を支援することです。

平成25年度活動実績

訪問看護実施件数 5, 169件

保健所と連携したアウトリーチ件数 11件

2月6日にACT研修会を開催しました！

当センターでのACTの開始に向けて、特定非営利活動法人リカバリーサポートセンターACTIPS 訪問看護ステーションACT-J ケースマネージャー・看護師の齋藤和彦氏を講師に招き、講演を行い、55名の参加がありました。

ACTとは



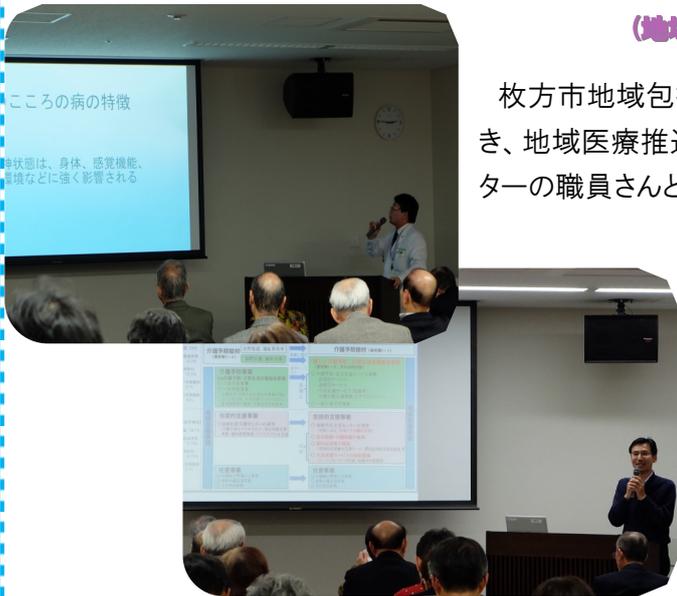
Assertive Community Treatmentの略称で日本語では「包括型地域生活支援プログラム」と呼んでいます。
精神障がい者が住み慣れた場所で安心して暮らせるように、多職種から構成されるチームで支援を提供するプログラムです。



2月20日に地域ネットワーク研修会を開催しました！

(地域医療推進センター・高齢者サポートセンター松協会共催)

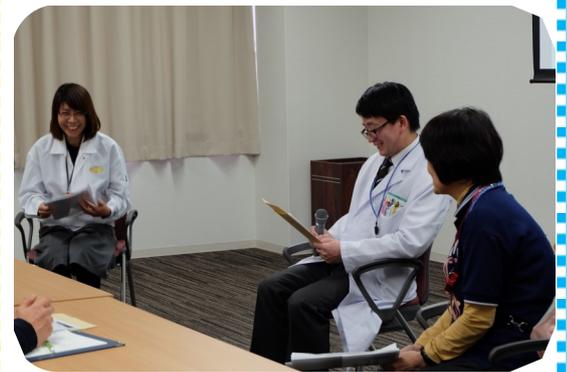
枚方市地域包括支援センター及び枚方市民生委員協議会40名の方を招き、地域医療推進センター長 島本卓也医師の講演や、地域包括支援センターの職員さんとの意見交換会、病院見学会を行いました。



講演の様子



意見交換会の様子



私たちが地域医療推進センターのメンバーです！！

